

監査報告書

令和3年5月22日

社会福祉法人青梅福祉会 青梅保育園

理事長 山崎善孝様

監事

細谷真人



監事

子谷直記



私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査のための環境の整備に努め、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告書及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類(計算書類及びその付属明細書)及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大予防を図るため保育業界は多難な1年でした。登園自粛や各種行事等を中止せざるを得ない状況となり職員は苦勞した1年であったと思います。こうした状況における保育園の事業報告書の意見は下記のとおりです。

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく記載しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正にしているものと認めます。

以上